

神奈川県と静岡県をまたぐ道路（伊豆湘南道路）の計画の具体化に向けたアンケート調査を実施します

神奈川県・静岡県両県は、神奈川県と静岡県をまたぐ道路（伊豆湘南道路）の計画の具体化に向けた検討を進めています。これまでに整理した県境周辺地域における道路交通の課題について、地域住民や道路利用者の方に評価いただくとともに、この地域を結ぶ道路構想である伊豆湘南道路に期待することなどについて意見を聴くため、アンケート調査を実施します。

1 アンケート内容

- ・神奈川県と静岡県の県境周辺地域における道路交通の課題
 - ・神奈川県と静岡県の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に期待すること など
- ※ アンケート票は、資料1参照

2 調査方法

- ・対象者 地域住民、関係団体、道路利用者等
 - ・回答方法 WEBサイトによる回答 または アンケート票（ハガキ）による回答
- ※ アンケート票は、県から対象の地域住民及び関係団体に郵送
※ 詳細は、資料2（アンケート調査方法）及び資料3（解説資料）参照

3 実施期間

- ・WEBサイトによる回答 令和7年8月8日（金曜日）から令和7年10月22日（水曜日）まで
 - ・アンケート票による回答 アンケート票の到着後から令和7年10月22日（水曜日）まで
- ※ アンケート票の発送は8月下旬を予定

【神奈川県と静岡県の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）について】

神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ道路構想で、神奈川県・静岡県両県は、計画の具体化に向けた検討を進めています。



アンケート調査方法

対象者

① 地域住民

- ・ 県境周辺 5 市町の全世帯（約14万戸）
 神奈川県 小田原市、真鶴町、湯河原町
 静岡県 熱海市、函南町
- ・ 県境周辺 5 市町の近隣25市町の無作為抽出世帯（約 5 万戸）
 神奈川県 平塚市、茅ヶ崎市、厚木市、伊勢原市、南足柄市、
 大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、
 静岡県 沼津市、三島市、伊東市、下田市、裾野市、伊豆市、
 伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、
 西伊豆町、清水町、長泉町

② 各種団体

- ・ 県境周辺 5 市町及びその近隣25市町における次の団体
 消防署、警察署、医療機関、商工会議所会員、観光協会会員、
 温泉旅館組合会員、農業協同組合、漁業協同組合、
 トラック協会会員、バス協会会員、タクシー協会 等

③ 道路利用者等

- ・ 県境周辺地域等における次の施設の利用者等
 道の駅、漁港の駅、高速道路のサービスエリア及びパーキングエリア 等

回答方法

① アンケート票（ハガキ）による回答（地域住民及び各種団体）

- ・ 県からアンケート票及び解説資料を郵送
- ・ アンケート票に回答を記入のうえポストへ投函
 （②のWEBによる回答も可能）

② WEBサイトによる回答（道路利用者など）

- ・ 道の駅や高速道路のサービスエリア等に、WEBサイトの2次元コードを掲載したチラシを配架
- ・ チラシから二次元コードを読み取り、アンケートに回答
https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=102324



神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）の計画に関する 第2回アンケート

本アンケートは、**神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）**の計画づくりを進めるにあたり、地域の皆様のご意見をお聞かせいただくために実施するものです。

アンケートの実施にあたっては、東京方面から名古屋方面に至る広範囲で、物流や観光、災害時の道路交通の状況等を調査・分析し、神奈川と静岡の**県境周辺地域**（※「位置図」参照）における**道路交通の課題を整理**しました。（※本紙P.2~3を参照）

この課題をご覧いただきながら、**県境周辺地域における道路交通の課題について評価**いただくとともに、この地域を結ぶ新たな道路構想である**伊豆湘南道路に期待すること**などについて、ご意見をお聞かせください。ご協力よろしく申し上げます。（※回答方法の詳細は本紙P.4を参照）

アンケート対象

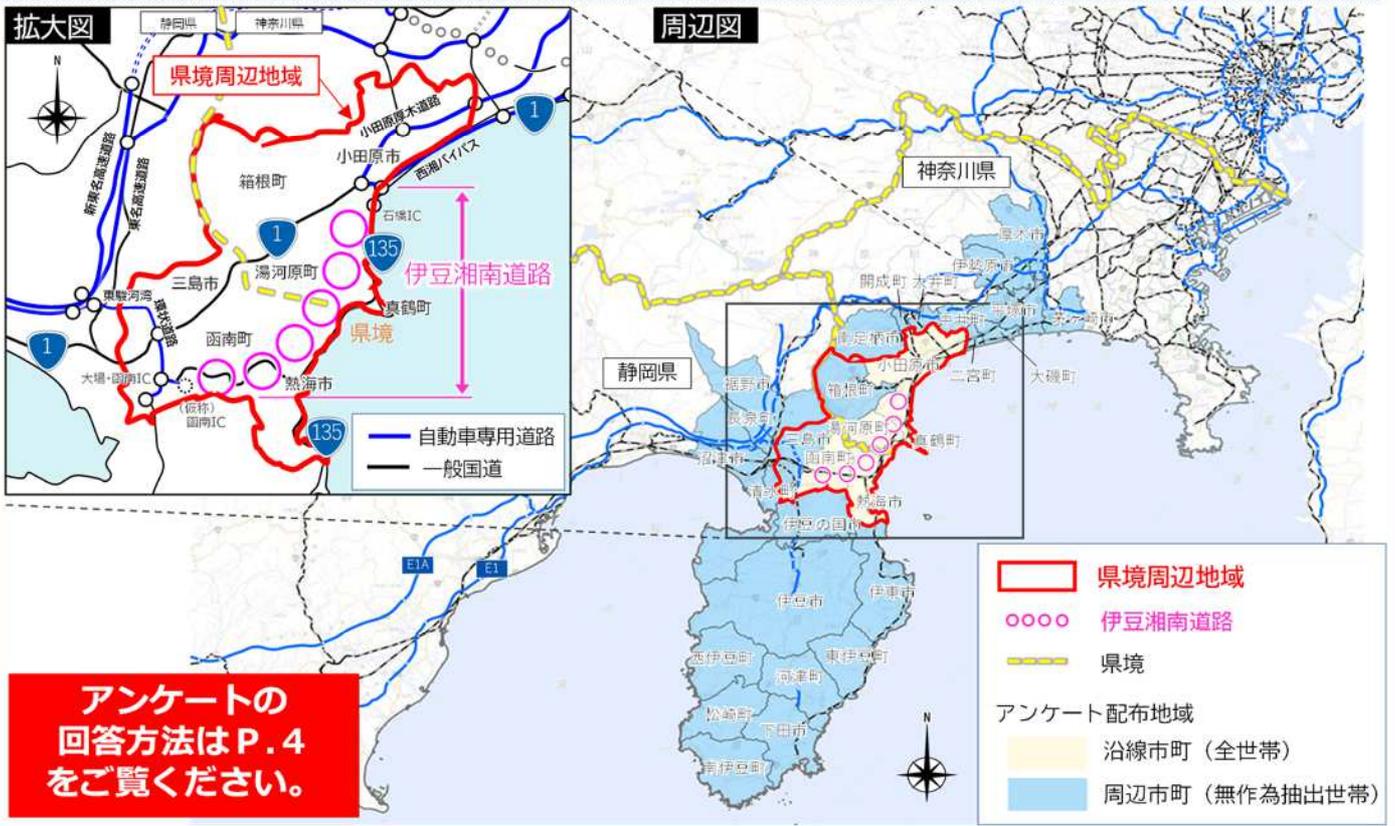
- 沿線5市町（小田原市、真鶴町、湯河原町、熱海市、函南町）の全世帯
- 周辺25市町（下図参照）の無作為抽出世帯
- 各種関係団体、道路利用者等

アンケート内容

- 神奈川と静岡の県境周辺地域における道路交通の課題について
- 神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に期待することについて

位置図

「伊豆湘南道路」・・・ 神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ新たな道路構想です。平成30年の台風12号による被災などを契機に、令和2年度から神奈川・静岡両県で計画づくりを進めています。



お問い合わせ先

神奈川県 県土整備局 道路部 道路企画課

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1

電話：045-210-1111（内線6423）

ホームページ：

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bd2/izushou.html>



静岡県 交通基盤部 道路局 道路企画課

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6

電話：054-221-3203

ホームページ：

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/doro/1049303/1029229.html>



アンケートの回答方法

手順①

P.1の「位置図」から、アンケートの対象範囲（**県境周辺地域**）を確認してください

P.1(本紙)



手順②

P.2~3の「神奈川と静岡の県境周辺地域における道路交通の課題」を確認してください

P.2~3(本紙)



手順③

P.2~3を見ながら、以下のいずれかの方法で回答してください。

回答方法①

以下の二次元コードから、WEBページにアクセスし、手順に沿って回答してください

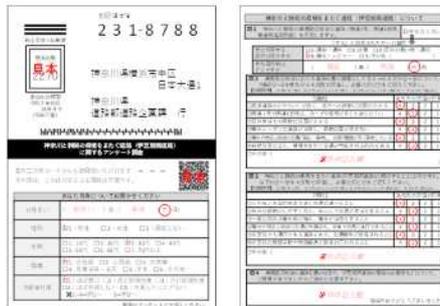
※その際は、はがきによる回答は不要です



回答方法②

回答用紙（ハガキ）に記入の上、ポストへ投函してください

回答用紙(ハガキ)



令和7年10月22日（水）までに回答をお願いします

※この期限以降にご回答いただいた場合、集計に反映されない場合がございます

※回答いただいた内容は、本調査の目的にのみ使用します。また、統計的に処理するため、個人が特定されるものではありません。
※アンケートの集計結果は、神奈川・静岡両県のホームページ上に掲載する予定です。

検討の進め方（案）

検討着手

第1回
アンケート
(地域の課題など)

第2回
アンケート
(広範囲の道路交通状況を
踏まえた地域の課題など)

ルート検討等

第3回
アンケート
(複数ルート案など)

ルート比較等
意見整理

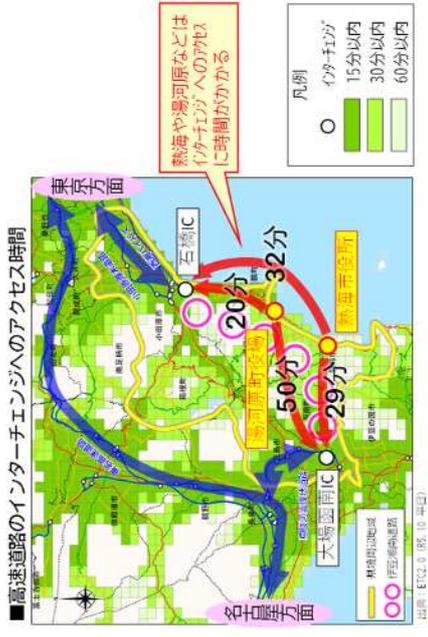
整備の方針

神奈川県と静岡の県境周辺地域における道路交通の課題

課題①

高速道路のインターチェンジが遠く、**遠方への移動に時間がかかる**

熱海や湯河原などは、**高速道路のインターチェンジが遠く**、高速道路に乗るまでに時間がかかるため、東京方面や名古屋方面など**遠方への移動に時間がかかります**。



課題②

国道1号や国道135号は、**カーブや信号が多くて走りにくい**

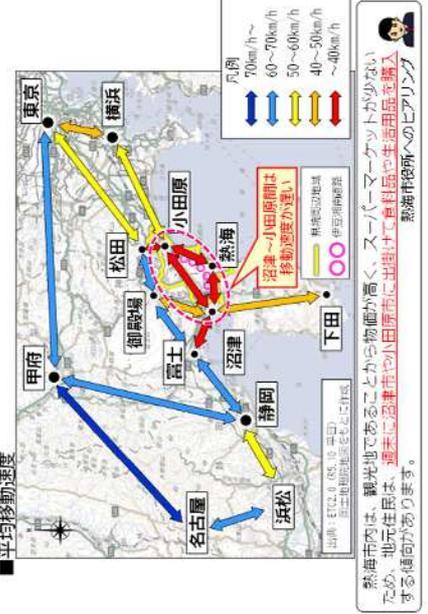
県境周辺地域の幹線道路である国道1号や135号は、**カーブや急勾配が多く**、走行に注意が必要です。また、国道135号は、市街地などで**信号が多く**、通行に時間がかかります。



課題③

日常生活での移動に時間がかかる

小田原～沼津間は、周辺の地域と比較して**高速で走れる道路が少なく**、通勤や買物、通院など、**日常生活での移動に時間がかかります**。



課題④

観光シーズンに**道路が渋滞し**、**移動時間が読めない**

熱海、湯河原、箱根等には、関東地方から多くの観光客が訪れますが、**観光シーズンには道路が渋滞し時間が読めず**、**周遊観光がしにくい状況**です。また、伊豆半島へのアクセス等にも影響しています。



課題⑤

観光や物流と地域の交通が**混在・集中**し、**渋滞や事故が多く発生している**

国道1号や135号は、東京や横浜など遠方からの**観光や物流の交通と**、**県境周辺地域の生活交通が混在・集中**することで、**渋滞や事故が多く発生**しています。



課題⑥

自然災害により、**県境をまたぐ交通が寸断される恐れがある**

東名や新東名、国道1号は、大雪や火山噴火等で**通行止め**となり、東京～名古屋間の**物流が寸断**される恐れがあります。また、国道135号は高波等で**通行止め**となり、**県境周辺地域内の移動**や災害時の**救援活動に支障**が出る恐れがあります。

